

「この人 90」

土屋泰山 56歳 千葉県

編集部 滑稽俳句を始められたきっかけは？

土 屋 俳句を始めたのは、NHKのBS「俳句王国」を毎週視聴したことがきっかけです。楽しそうな雰囲気でした。滑稽俳句は、私の母の故郷が松山で、松山の萬翠荘の展示会で八木会長にお目にかかってすすめていただきました。

編集部 滑稽俳句の魅力とは？

土 屋 人間の面白さ、言葉に浮かび上る、思わず吹き出したくなる寸景を描いているところです。

編集部 俳句における「滑稽」とは？

土 屋 笑いと軽音楽のような楽しさでしょうか。

編集部 滑稽俳句を続けていて良かった事は？

土 屋 毎月、投句するために日常生活に笑いを発見する楽しみが出来たことです。

編集部 滑稽俳句を作るコツは何でしょうか。

土 屋 声に出したときの心地良いリズムと響きですね。

【代表句】

詭弁言ふ上司胸張る春爛漫

爛々と春画に魅入る冬日向

新米の粘りにたじろぐアンパンマン

短距離走東奔西走油虫

イケメンの浅間にかかる雪眩し